

北丘小学校体育館、プール改築事業 基本計画書



令和3年7月
南風原町教育委員会

目 次

I	はじめに	1
1	施設整備の必要性	
2	検討委員会等の目的	
II	敷地等の現状	2
1	敷地の概要	
2	敷地条件等	
III	施設整備の基本理念	
1	基本構想検討にあたっての考え方	3
2	基本計画の位置づけ	4
3	施設整備等における基本構想及び基本計画	5
	(1) 多様な学習活動に対応した施設づくり	
	(2) 地域にも親しまれる学校施設づくり	
	(3) 健康的で安心して利用できる安全な施設づくり	
IV	北丘小学校体育館、プールの整備方針	6
V	北丘小学校体育館、プール改築に向けて	6
VI	旧北丘小学校体育館の跡地利用について	7
VII	今後のスケジュール（工程と期間）	7
VIII	基本計画の検討経緯	8
IX	資料編	
1	北丘小学校における児童数の推移を今後の見込み	10
2	北丘小学校体育館等改築検討委員会・北丘小学校配置等協議会名簿	11

I はじめに

1 施設整備の必要性

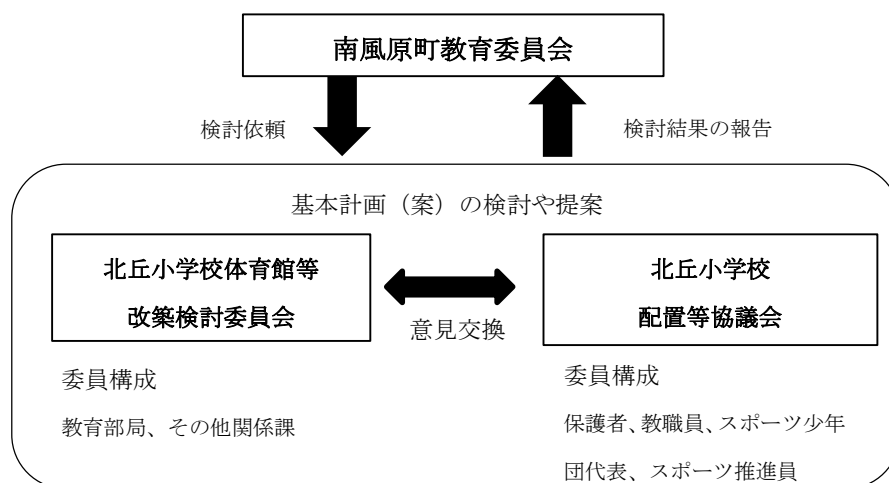
北丘小学校は、昭和 57 年に建築され築 39 年が経過し、普通教室等は、平成 25 年度に大規模改造による整備がおこなわれたものの、体育館とプール施設等に整備は行われておりませんでした。現在、体育館の一部で雨漏りや床の歪み、配管腐食など施設全体に老朽化や劣化が見られ、また、プール施設の一連の建物等についても、内装、外壁、給排水・電気設備等の経年による劣化などが進んでいます。

さらに、現体育館施設は誰もが健康的で安全に使いやすいユニバーサルデザインとしての課題や、現在の学校教育に求められる多様な学習形態への対応の課題があります。また、北丘小学校は大規模校であるため、多くの人が集まる学習活動等では考慮すべき課題もあり、以前より学校や地域から建替などの改善が求められていました。東日本大震災以降、文部科学省では、学校施設の避難所機能や防災対策の向上などへの対応を求めており、子どもの安全に加えて、地域への安全に資する公共建築物としての改善が求められています。

このような状況に鑑み、今回、北丘小学校の施設整備における北丘小学校改築検討委員会、北丘小学校学校配置等協議会を設置して、施設整備のため基本構想の検討を行いました。

2 検討委員会等の目的

検討委員会は、学校や地域の代表者でつくる北丘小学校配置等協議会と意見交換し、施設の老朽化等による北丘小学校の施設整備に伴い、地域環境、校地の特性等を考慮し、多種多様な学習活動に対応する指導が可能な学校施設のあり方について、検討することを目的とします。



Ⅱ 敷地等の現状

1 敷地の概要

- (1) 場 所 沖縄県島尻郡南風原町字宮平336番地
- (2) 敷地面積 44,325㎡
- (3) 校舎面積 7,244㎡
- (4) 体育館面積 930㎡
- (5) 運動場面積 8,554㎡
- (6) プール敷地面積 1,600㎡
 - 1) プール(6レーン) 340㎡
 - 2) 小児用プール 80㎡

2 敷地条件等

- (1) 用途地域 第一種低層住居専用地域
- (2) 防火地域 指定無し
- (3) 法定建ぺい率 可能な建築面積 約 22,162㎡ (50%)
- (4) 法定容積率 可能な延べ面積 約 44,325㎡ (100%)
- (5) 日影規制 4時間ー2.5 時間 測定面4m
- (6) その他関連する条例等
 - ・消防法
 - ・ハートビル法
 - ・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律
 - ・沖縄県福祉のまちづくり条例
 - ・南風原町景観条例
 - ・南風原町文化財保護条例

Ⅲ 施設整備の基本構想

1 基本構想検討にあたっての考え方

丘陵地を切り開き、昭和57年に建築された北丘小学校は、現在は周辺を閑静な住宅街に囲まれた緑豊かな学校として39年が経過しています。

しかし体育館施設の一部で雨漏りや床の歪み等、全体的に老朽化や劣化が見られ、プール施設についても、経年による劣化が見られます。また、現在の学校教育に求められる多様な学習内容や学習形態などへの課題から、学校や地域から建替などの改善が求められ、令和2年度に実施した耐力度調査で「危険建物」と診断された体育館については、国庫補助を受け建替が実施できる対象、プールは建替の基準に該当しなかったものの大規模改修による修繕・改良工事の対象となりました。

今回の施設整備には、新学習指導要領により求められている予測困難な社会の変化に主体的に対応できる力を育てるために、児童の発達段階に応じた体育活動、学習活動や発表活動など教育の多様化に対応できる教育環境を考慮する必要があります。

また、第二次南風原町教育大綱の目標から、学校の施設等は地域コミュニティの核、生涯学習等の基盤として地域住民等が有効に活用している施設であることを考慮する必要があります。また、障がいのある児童等のもとより、年齢や、社会的マイノリティに関係なく、誰もが健康的で安心して利用できる安全な学校施設になるよう考慮する必要があります。さらに子どもの安心・安全に加えて、地域への安全に資する避難所としての機能も考慮する必要があります。

さらに、限られた学校敷地や段差の多い敷地特性をより有効に活用するためには、施設の効率的、効果的な配置計画の検討が不可欠であります。これらを勘案して、敷地諸条件の中で、北丘小学校の歴史と伝統と校風が反映された、最良となる学校づくりが実現するよう、施設のあり方について検討を進めました。

なお、今回の構想には、新学習指導要領への対応はもとより、「令和2年度南風原町教育基本計画」の考えを取り入れた学校づくりの検討を行いました。

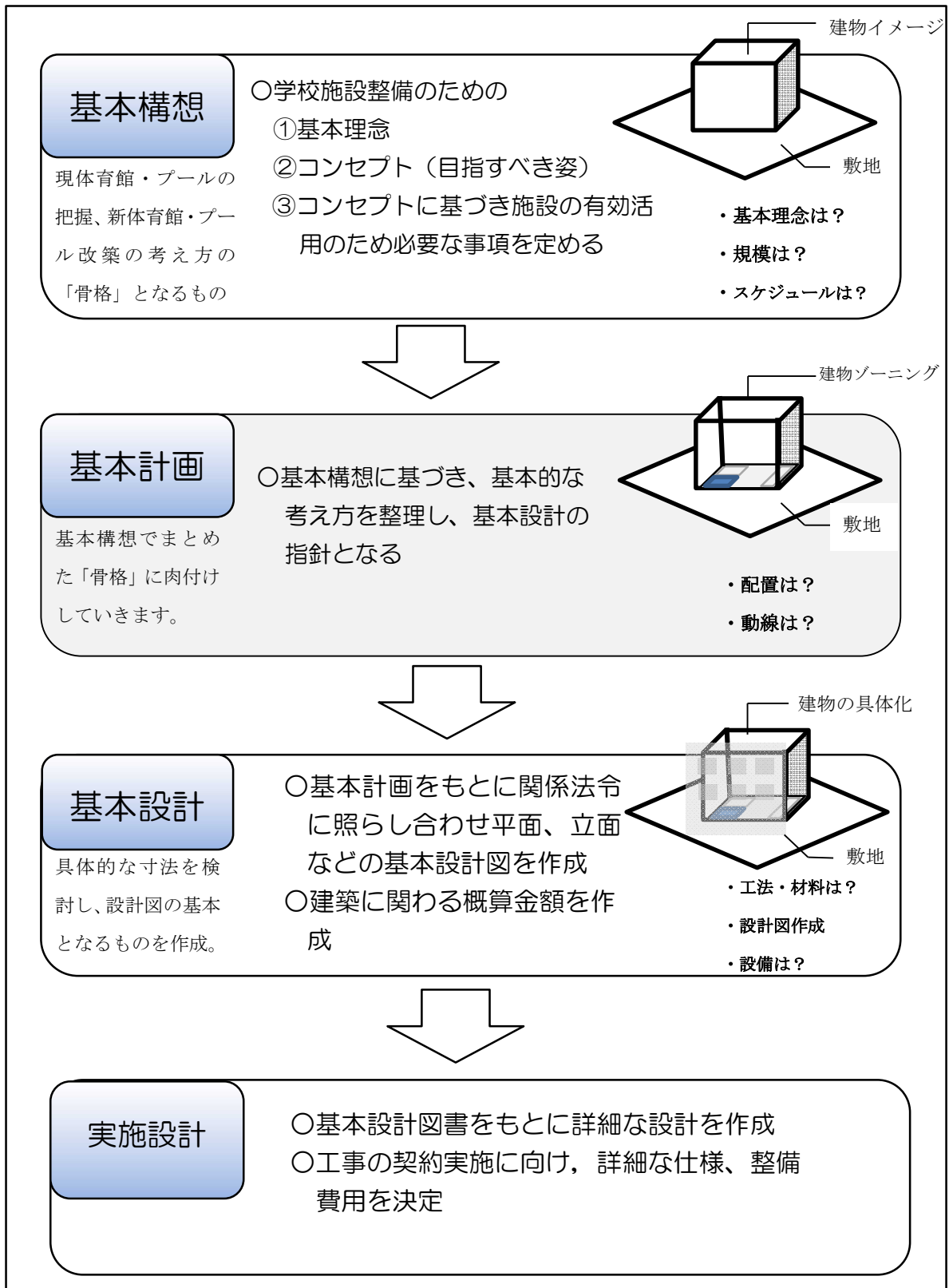
基本構想の検討にあたっての考え方から施設整備の目指すべき姿（基本理念）を3つに整理しました。

・施設整備における基本理念（3つの目指すべき姿）

- (1) 多様な学習活動に対応した施設づくり
- (2) 地域にも親しまれる学校施設づくり
- (3) 健康的で安心して利用できる安全な施設づくり

※施設整備の「施設」とは、体育館及びプール施設とそれらに付随するその他学校の関連施設を定義しています。

2 基本計画の位置づけ



3 施設整備等における基本計画

(1) 多様な学習活動に対応した施設づくり

- ①児童の主体的な活動を支援できるよう発達段階に応じた必要となる学習環境が確保できるよう、適切な空間や配置に配慮した施設の整備を行う。
- ②児童数を考慮した施設の整備を行う。
- ③児童の日頃の学習、生活発表の場や、文化や芸術に親しみ体験できる施設の整備を行う。
- ④児童の運動能力、表現能力を育むことができる施設の整備を行う。
- ⑤高度情報通信ネットワーク社会において生きる力を育み、児童の主体的な活動及び自らの意思で学ぶことを支える質の高い教育環境を提供できる施設の整備を行う。

(2) 地域にも親しまれる学校施設づくり

- ①地域と学校が連携し地域社会に開かれた教育の実現を目指す施設整備を行う。
- ②高齢者、障がい者等の要配慮者も利用することを踏まえ、町の防災担当部局と調整の上、避難所機能を備えた施設の整備を行う。
- ③施設各所にユニバーサルデザインを採用するなど、様々な利用者に配慮した、快適、健康、安全で利用しやすい施設の整備を行う。
- ④学校施設の地域開放等を行う場合は、児童の学習に支障のないようにし、動線、運営管理の方法等に十分配慮した施設の整備を行う。
- ⑤近隣へのプライバシー、騒音等に配慮するとともに、地域の景観形成に貢献する施設の整備を行う。

(3) 健康的で安心して利用できる安全な施設づくり

- ①児童の健康に配慮し、体育館及びプールの快適性を確保するため、日照、採光、通風等に配慮した施設の整備を行う。
- ②様々な学習活動が出来るよう安全に配慮した施設の整備を行う。
- ③児童の登下校、校舎から体育館やプールへの移動に配慮した動線の整備を行う。
- ④障がいのある児童、教職員等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるように、障がいの状態や特性、ニーズに応じたスロープ、手すり、トイレ、出入口等の配置などバリアフリーに配慮した施設の整備を行う。
- ⑤児童がスムーズに緊急避難できるように配慮した施設の整備を行う。
- ⑥教材搬入車両等の動線を確保した施設の整備を行う。
- ⑦見通しが確保され死角となる場所がなくなるように配慮するとともに、防犯及び安全性を重視した施設の整備を行う。

- ⑧施設間の移動は雨に濡れないように配慮した施設の整備を行う。
- ⑨再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化を促進し、環境負荷を低減するとともにライフサイクルコストに配慮した施設の整備を行う。
- ⑩屋外トイレ、倉庫の再整備を行う。
- ⑪プールの安全な水質管理のため、落葉や砂塵等の侵入を防ぐための施設の整備を行う。
- ⑫プールにおいて遮光ネットの設置、プールサイドの断熱、管理棟の空調機設置等、熱中症や安全対策に対応した施設の整備を行う。
- ⑬感染症予防及び利用者の規模に応じた更衣室、シャワー室、洗眼器等のプール施設の整備を行う。
- ⑭校舎からプール施設までの距離があるため、緊急時対応を考慮した施設の整備を行う。

Ⅳ 北丘小学校体育館、プールの整備方針

令和2年度に実施した耐力度調査で「危険建物」と診断された体育館については建替、「大規模改修建物」と診断されたプールについては、大規模改修による修繕・改良工事を実施する。

体育館の建替に当たっては、今後の校舎整備の展望や敷地の有効活用を図るためにも、体育館を最も使い勝手がよくなるように配置やレイアウトを工夫し、動線確保や運営管理にも十分配慮した施設整備を行う。

プールについては、設備費や後年度の維持管理費を考慮した適正な規模、またシンプルな構造で、子どもたちにとって健やかな体の育成に効果的な施設整備（大規模改修）を行う。

Ⅴ 北丘小学校体育館、プール改築に向けて

1 基本設計・実施設計に向けて

基本設計・実施設計に際しては、当該報告書の基本理念、施設全体の整備方針、必要諸室等についての考え方等を踏まえた設計を行う。

2 工事期間中の児童および利用者への配慮

工事期間中は安全面の確保について万全を期するとともに、学校の教育活動、児童および利用者への負担を軽減できるよう、工事方法、工程において最大限の配慮を行う。

Ⅵ 北丘小学校旧体育館の跡地利用について

北丘小学校旧体育館の跡地利用については、多様な学習活動や、将来の学習環境に柔軟に対応できるように整備する。

Ⅶ 今後のスケジュール（工程と期間）

1 工程と期間（予定）

- 令和3年度 基本計画・基本構想
基本設計・実施設計
- 令和4年度 工事着工
- 令和5年度 旧体育館解体
跡地整備

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度				●3月県より危険承認								
令和3年度		北丘小学校体育館等改築検討委員会 北丘小学校配置等協議会		●3月県より危険承認								
令和4年度		建設工事										
令和5年度		既存屋内運動場等解体			解体跡地の整備							

Ⅷ 基本計画の検討経緯

①第1回 北丘小学校体育館等改築検討委員会

日時：令和3年5月14日（金）午後2時～

場所：南風原町役場5階委員会室3

出席者：7名

内容：○耐力度調査結果について

○体育館等の配置について（5パターン）

- ・課題の整理
- ・児童動線の比較

②第2回 北丘小学校体育館等改築検討委員会

日時：令和3年5月25日（金）午後5時～

場所：南風原町役場5階委員会室3

出席者：6名

内容：○体育館等の配置について

○基本理念について

③第1回 北丘小学校配置等協議会

日時：令和3年5月26日（火）午後7時～

場所：北丘小学校図書室

出席者：12名（内北丘小学校体育館等改築検討委員6名）

内容：○事業スケジュール

○耐力度調査結果について

○体育館等の配置について

○基本理念について

④第3回 北丘小学校体育館等改築検討委員会

日時：令和3年6月7日（月）午後4時～

場所：南風原町役場5階委員会室3

出席者：7名

内容：○基本計画書（案）について

- ・施設整備等における基本計画について

⑤第4回 北丘小学校体育館等改築検討委員会

日時：令和3年6月21日（月）午後3時～

場所：南風原町役場5階委員会室3

出席者：7名

内容：○基本計画書（案）について

- ・基本設計、実施設計について
- ・工事期間中の児童及び利用者への配慮について
- ・北丘小学校体育館、プールの整備方針について
- ・今後のスケジュール（工期と期間）について

⑥第2回 北丘小学校配置等協議会

日時：令和3年6月24日（木）午後7時～

場所：北丘小学校図書室

出席者：13名（内北丘小学校体育館等改築検討委員6名）

内容：○基本計画書（案）について

- ・施設整備等における基本計画について
- ・北丘小学校体育館、プールの整備方針について
- ・基本設計、実施設計について
- ・工事期間中の児童及び利用者への配慮について
- ・今後のスケジュール（工期と期間）について

⑦第5回 北丘小学校体育館等改築検討委員会

日時：令和3年7月21日（水）午後2時～

場所：南風原町役場401会議室

出席者：4名

内容：○基本計画書（案）について（内容確認）

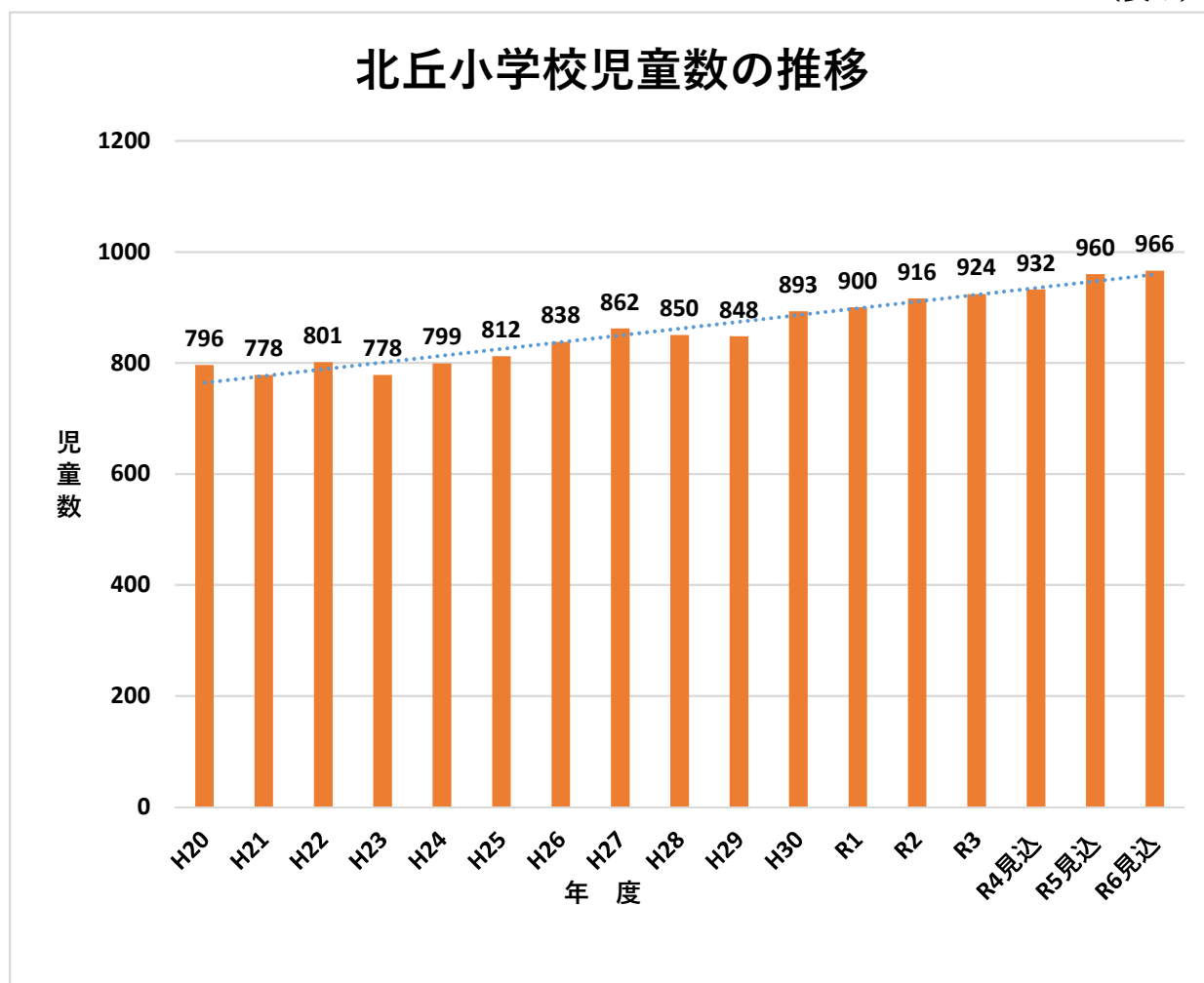
- ・施設整備等における基本計画について
- ・北丘小学校体育館、プールの整備方針について
- ・基本設計、実施設計について
- ・工事期間中の児童及び利用者への配慮について
- ・跡地利用について
- ・今後のスケジュール（工期と期間）について

Ⅸ 資料編

1 北丘小学校における児童数の推移と今後の見込み

北丘小学校の児童数については、（表1）によると、平成20年の796名から令和3年度の924名と年々増加しています。令和6年度には、966名に増える見込みとなっており、今後も、マンション建設等の児童数の伸びに直結する開発が続く事から、児童数は増加していくと考えられます。

（表1）



2 北丘小学校体育館等改築検討委員会・北丘小学校配置等協議会名簿

北丘小学校体育館等改築検討委員会

	氏 名	所 属
1	金城 郡浩	教育部長
2	宮良 泰子	学校教育課長
3	城間 智	指導主事
4	大城 裕昭	学校教育課 学務班長
5	比嘉 純子	教育総務課長
事務局	野原 朝美	教育総務課 庶務班統括班長（施設担当）
事務局	富里 北斗	教育総務課 庶務班長

北丘小学校配置等協議会

	氏 名	所 属
1	城田 由勝	北丘小学校 校長
2	照屋 文宏	北丘小学校 教頭
3	枝川 勝	北丘小学校PTA会長
4	與那嶺 真澄	北丘小学校PTA副会長
5	比屋根 良彦	北丘ミニバスケット（スポーツ少年団）
6	當山 アヤ乃	南風原町スポーツ推進員
7	渡慶次 道和	北丘FC（スポーツ少年団）

